

アサガオの成長

6 月半ばに、アサガオの種を園庭に蒔きました。双葉が出たところで、年長組（太陽組）が、家庭に1本持ち返りました。それを大事に育てていただいて、なんと、16ヶの花が咲いた家庭がありました。



ご父兄の連絡帳より

「娘がアサガオに“りりか”と名前をつけました。

実は、“りりか”は試練の連続でした。途中、一部の葉っぱが枯れたり、せっかくついたつぼみがポロポロ取れてしまったり・・・一時は、開花は難しいのでは、と思わされた時もありました。

そこで、肥料を定期的にあげたり、朝晩気温が下がっている時に、1日 2 回たつぷりめに水をあげたり、四方八方に伸びるツルを補強するために支柱を継ぎ足したりしました。それが良かったのかもしれません。

「りりか～、がんばれー！」と家族で声をかけ続けたのが、“りりか”に通じたとしたら嬉しいですね

御飯の実験



こちらもあるご父兄から

実はお姉ちゃん(小学生)の自由研究で、ご飯に●様々な声かけをする、という実験をしました。

目に見える変化は思ったほどではなかったものの、「うざい-キモい」は、カビの生え方が異常でしたね…。

アサガオも御飯も、「ありがとう！」とか「がんばれー！」という言葉が良いんですね。